



平成 26 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社岡村製作所  
代表者名 代表取締役社長 中村 雅行  
(コード番号 7994 東証第一部)  
問合せ先 常務取締役企画本部長 土志田 貞一  
(TEL. 045-319-3440)

### 中期経営計画について

当企業グループは、中長期の成長を目指した安定的経営基盤の構築、利益重視の効率的経営の実践、環境への配慮をはじめとする社会との信頼関係の向上を基本方針として経営活動を展開しております。

昨年度の業績および現在の事業環境などを勘案し、2016年3月期を最終年度とする「中期経営計画」を策定いたしましたのでお知らせ致します。

#### 1. 中期経営計画の目標

今年度の日本経済は、消費増税前の駆け込みによる反動や米国の金融緩和縮小観測による新興国経済への影響など不透明感は依然として残っているものの、政府の金融緩和や財政出動をはじめとした経済政策により企業業績は上向き、駆け込みの反動も早期の収束が予想されるなど明るい兆しもみられており、年度を通してみれば穏やかながら成長するものと予想しております。

そのような中、当社は下記の経営目標値の達成に向け、基本戦略に掲げる重点事項を実施し、業績向上を図ってまいります。

#### 経営目標値(連結)

|          | 2015年3月期 | 2016年3月期 |
|----------|----------|----------|
| 売上高      | 2,200億円  | 2,300億円  |
| 営業利益     | 110億円    | 125億円    |
| 経常利益     | 115億円    | 130億円    |
| 当期利益     | 73億円     | 82億円     |
| 売上高営業利益率 | 5.0%     | 5.4%     |

## 2. 中期経営目標達成のための基本戦略

### (1) 競争力の向上

オフィス・商環境など各事業における優れた研究成果に裏打ちされた提案の展開、その提案を実現するコンセプトとデザインの製品の開発により他社との差別化を図ります。また、小ロット生産に対応した先進的な生産システムを構築し、生産性と市場競争力の向上を目指すとともに、M&Aの推進等による各事業領域の拡大強化、教育の充実やローテーションの実施による人材育成強化を通じ、競争力の向上に努めてまいります。

### (2) 国内事業基盤の強化

各事業間の連携強化と、総合力を活かしたソリューション提案の展開により、販売力の強化を推進してまいります。オフィス環境事業においては、主力の民間オフィス市場はもとより、ヘルスケア、教育施設、官公庁・自治体などのオフィス周辺市場の需要開拓に注力します。商環境事業においては、顧客ニーズを捉えたトータル提案により売上を拡大するとともに、引き続き利益向上に努めてまいります。

### (3) グローバル化による市場拡大

海外事業基盤確立のため、海外代理店の獲得による販売ネットワークの拡大とグローバル人材の育成に取り組むとともに、海外での各種展示会へ積極的に出展するなど、オカムラブランドの浸透を図ってまいります。また、市場別のターゲット製品の拡充や、生産・供給体制の整備などを推進し、グローバル企業への展開を図ってまいります。

以 上

(ご参考)

#### セグメント別売上高（連結）

|          | 2015年3月期 | 2016年3月期 |
|----------|----------|----------|
| オフィス環境事業 | 1,190億円  | 1,250億円  |
| 商環境事業    | 870億円    | 905億円    |
| 物流機器事業他  | 140億円    | 145億円    |
| 合 計      | 2,200億円  | 2,300億円  |